

実施期間	実用化開発場所	連携自治体
2021-2023	相馬市	相馬市



株式会社IHI

## 成分分析サービスの早い!安い!を提供します

肥料や土壌の成分分析を早く、安く提供し、安心安全を高めます。肥料の付加価値向上により地域循環型社会形成に貢献します。更に、類似分析への展開を目指します。

写真：汚泥から作った肥料と、それを利用して栽培したトウモロコシ

開発背景

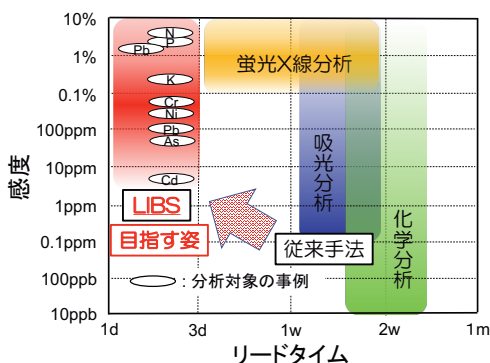
肥料中の重金属量を素早く把握し付加価値を高める、土壌の気軽な成分分析を基に適切な施肥計画を立てるなどのニーズに対して、従来の手法と比較して早く安く、適切な精度で実施可能なサービスを提供することで解決を図ります。

実用化開発の目標

実用化時期	令和5年度(2023年度)
販売製品・サービス名	LIBSを活用した成分分析
成果物(最終年度)	LIBSを活用した成分分析
創出される経済効果	成分分析ビジネスの展開。地域に派生する経済効果として、安心な肥料販売や、適正な施肥量の判断に貢献可能な土壌分析の拡大。

開発のポイント

要素技術	LIBS技術を活用した成分分析と自動化(LIBS:レーザー誘起ブレイクダウン分光分析計)
開発のポイント	LIBSによる成分分析は、短時間での元素分析や、非接触・自動計測に対応可能であり、従来手法より早く安く結果をご提供できる様になります。



浜通り復興に向けたメッセージ

相馬市の循環型社会の推進にあたり、肥料や土壌の重金属や肥料成分等の分析を安く早く提供し、安心な暮らしやお仕事の付加価値向上に貢献します。

浜通り地域への経済波及効果

雇用数	実績	1名(うち、地元雇用者1名)
	今後の予定	-
地元企業との連携	拠点立地件数(立地場所)	-
	R&D・開発	-
	資材調達	-
	製造	-
販路開拓	試験的な分析サンプルの授受と将来のご契約を目指し、地元企業様や公的機関様との連携(3カ所以上)を目標としています。	

これまでに得られた成果

成果品・試作品	・LIBS分析装置の導入 ・分析自動化装置の基本設計完了
知的財産権	-
開発技術	-
自治体との連携実績	相馬市(相馬市・IHI 共同事業実施協定未利用資源の有効活用)
代表的な企業との連携実績	-
メディア露出や受賞歴	-

連絡先

株式会社IHI |  
福島県相馬市光陽3丁目2-1 IHI実証研究棟  
☎ 03-6204-7460 (担当:ソリューション統括本部)



投資規模	1~5億円	開発人数	10~29名
販売時期	令和6年度(2024年度)		
販売形態	分析サービスの提供		
販売見込先	100社		
協業希望先	肥料関連(中間処理・製造・販売)、農業関連(土壌・肥料分析)の企業や団体		